

建立のしおり

大里村役場跡記念碑



## 記念碑建立趣旨

明治二十二年市町村制実施により、大里村が誕生致しました。西にアルプス連峰を展望し、浅間山の白煙を仰ぎ、南は国道十八号から、北は群馬県妻恋村に境をして、靈験あらたな高峯神社を山頂に祭祀し、春夏二回、地元住民が参集し、五穀豊饒を祈願して、盛大な例祭が今日まで、つづけられております。信仰心も厚く、人情もあって、山紫水明、自然豊かななかで育ぐまれた人々は純朴で、連帯感あふれた住み良い農村でありました。そして中枢たる役場も、村の発足と同時に、諸二〇七番地にあった釈迦堂に仮設されました。その後大里尋常高等小学校建設に伴い、その隣接地に大正十五年洋風で近代的な役場が新築されました。以来昭和二十九年の合併まで、近隣町村に伍して誇りある大里村の府として、変遷する社会状況の渦中において、村民の安定と秩序を保ちながら、地域発展と住民の要望を企画立案し、その執行にあたり自治体としての役目を果たしてまいりました。ここに当時を想起するとき、郷土愛に燃えて時代々々に生きた人々がその繁栄を願って、現在にうけつがれていることと思ひます。

これら先人の皆さまに敬意を表しつつ、この地域の発展を願ひ、区長会が発起人となり、実行委員会をもって記念碑を建立し、郷土の貴重なあしあととして後世に伝承しようとするものです。

平成四年三月吉日

## 大里村役場沿革誌

- 一、明治二十二年 市町村制実施により大里村発足諸二〇七番地役場開設
- 一、大正十五年 大里尋常高等小学校隣接地諸字矢鼻二六番地一二
- 一、昭和二年 新役場により事務執行
- 一、昭和二十九年 市町村合併法により小諸町
- 一、同年四月 小諸市となり諸支所となる
- 一、昭和三十八年 諸出張所となる
- 一、昭和四十四年 諸出張所廃止
- 一、平成四年三月吉日 記念碑建立
- 記念碑建立実行委員会

## お祝いのいとは

小諸市長 塩川 忠巳

地方自治の遺産を後世に伝承しようと地域住民総意のもと、この度記念碑を建立されたことに対し、衷心より敬意とお喜びを申し上げます。南に八ヶ岳連峰を、西にアルプス連峰をと大変風光明媚な地に恵まれ高峯山の山懐に抱かれる丘陵地帯に位置する大里村は明治二十二年誕生以来、幾多の遍歴をみながら、昭和二十九年小諸市として合併するまでの間、素朴な人情の基、地方自治の理念であります村民重視のすばらしい村政が営まれてまいりました。世界恐慌、幾多の戦争、戦後の貧困等厳しい時代の流れの中、村民の皆様は、その時々を力強く生きられ、地域の発展に情熱を預けられ、大里村の隆盛を極めて参りましたが、この輝かしい星霜を回顧し、これを記念されます村民の皆様的心中はさぞ感無量のものがあるかと推察し、心からご同慶に堪えない次第であります。

この度、記念碑が建立されたことは誠に貴重で、意義深いものがあり、地域住民の遺産となるばかりでなく、人々の心の拠り所として終生受け継がれていくことでしょう。また、その時々培われた人情も皆様の心の中に脈々と生き続けていくことと確信いたします。最後に、建立にご尽力いただきました役員をはじめご協力願った皆様に感謝を申し上げますと共に、皆様方の益々のご発展、ご健勝をご祈念申し上げます。

## あいさし

大里村役場跡記念碑建立委員会  
建立実行委員長 饗場 幸一郎

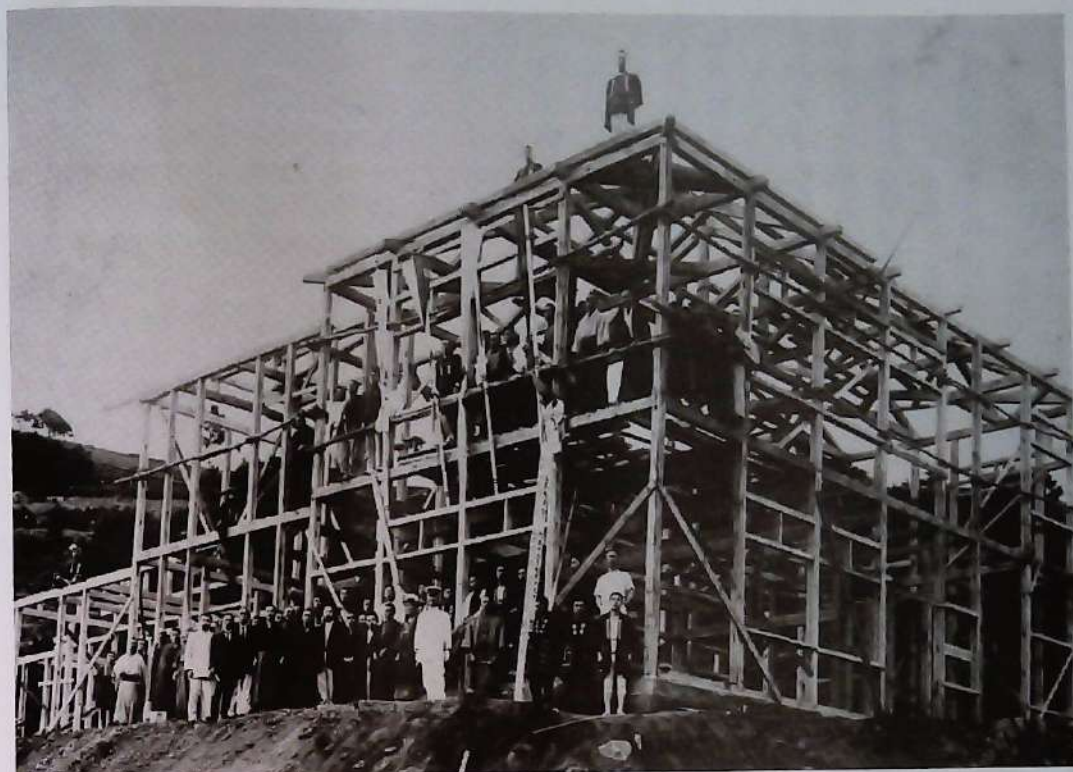
ここに大里村役場跡に記念碑が、りっぱに建立できましたことは、誠に同慶の他はありません。今回この趣旨に御賛同の上、格段のご協力を賜りました地元企業をはじめ、関係皆様様に、心から厚くお礼を申し上げます。明治二十二年大里村発足以来、昭和二十九年町村合併まで六十有余年、この間十六人の歴代村長さんによって、教育を中心に住民重視の、村政が執行された事と思われまます。大里村の呼称とその由来について、さだかではありませんが、雄大な理想郷を目ざし、無限の発展を志しているかの様に感じられます。このすばらしい地に生まれ、ここで育った我々には計り知れない懐かしさがこみあげています。今は小諸市となっておりますが、その名称について行政では大里地区、農協関係では大里支所と残されていることにつきましては、最大のご協力とあります。早いもので、合併して、三十有余年が過ぎ去りましたが、すでに完成をみたゴルフ場をはじめ、圃場整備、広域農道、高速道、工場団地、飯綱山公園化、リゾート開発等々計画がすすめられておりまして、大きく変貌される事が予想されます。つきましてここで過去を振りかえり、地域の皆さんの声もある記念碑について、実行委員会を設立して、検討を重ねてまいりましたところ、皆様のご賛同を得て、ここに建設されたわけでありまます。この記念碑に内蔵された数々の史実は語り盡せないものがあるかと申しますが、今後永く伝承される事を願ってやみません。

平成四年三月吉日

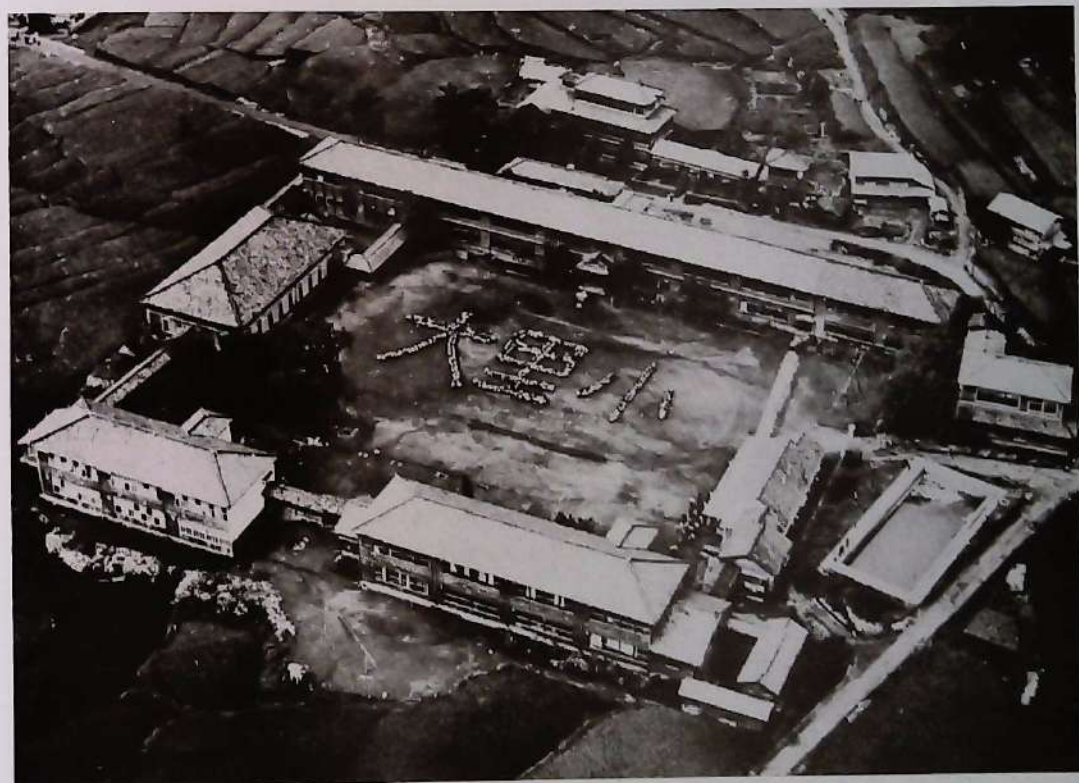
# 大里村歴代村長

職名	氏名	就職年月	退職年月
漆原勝太郎	漆原勝太郎	明治二十三年五月	同二十六年九月
相場國太郎	相場國太郎	同二十七年二月	同二十八年四月
土屋善太郎	土屋善太郎	同二十八年六月	同二十九年一月
小林政賢	小林政賢	同二十九年五月	同三十一年八月
柳澤廣輔	柳澤廣輔	同三十一年八月	同三十四年九月
小林立乾一	小林立乾一	同三十四年十一月	同三十六年十月
依田菊蔵	依田菊蔵	同三十六年十一月	同三十八年二月
土屋傳之助	土屋傳之助	同三十八年四月	同三十九年五月
柳澤円蔵	柳澤円蔵	同四十年二月	同四十四年三月
土屋善太郎	土屋善太郎	大正四年三月	同八年十月
土屋伊勢次郎	土屋伊勢次郎	同八年十月	昭和十三年五月
花岡宇三郎	花岡宇三郎	昭和十三年五月	同十五年十二月
荻原儀助	荻原儀助	同十六年一月	同二十年十一月
土屋伊勢次郎	土屋伊勢次郎	同二十年十二月	同二十二年四月
依田英雄	依田英雄	同二十二年四月	同二十六年四月
漆原勝衛	漆原勝衛	同二十六年四月	同二十九年一月

(昭和二十九年二月 小諸町合併)



役場上棟式 大正15年7月



昭和35年頃

篤志寄付者芳名

(順不同)

拾万円 薬師館 荻原 雅  
 " 常盤館 花岡 英一  
 五万円 石田技研(株)  
 " 漆原 卷二  
 " 土屋 昌夫  
 " (株) ニュースト  
 参万円 浅間農協大里支所  
 " 大室産業(株)  
 " (有) 小林電気精密  
 " 佐藤 久好  
 " 甚 栄 閣  
 " 土屋 清一  
 " 土屋 正次  
 " 東信農協会館  
 " (株) 花岡信州工場  
 " マンズワイン(株) 小諸工場

参万円 柳田 浩  
 " 柳橋脳神経外科  
 貳万円 饗場 利司  
 " 岡村 隆  
 " 掛川 徳雄  
 " 小林 孝吉  
 " (有) 秋光堂  
 " 田中 邦幸  
 " 土屋 征一  
 " 土屋 善満  
 " 富岡建史郎  
 " 中沢 一晃  
 " 饗場 国利  
 " 相場 一夫  
 " 相場 均  
 " 漆原 幸雄  
 " 荻原 武人  
 " 荻原 征夫  
 " 萩原 征夫

壹万円

尾沼 紘浩  
 " 尾沼 秀雄  
 " 小林 利牧  
 " 小林 卷雄  
 " 桜井 二郎  
 " 桜井 守雄  
 " 桜井木材合資会社  
 " 桜井 善隆  
 " 佐藤 伊勢蔵  
 " 清水 篤  
 " 清水 功  
 " 清水 一功  
 " 清水 典男  
 " 白鳥ガスケット(株)  
 " 白鳥 竹和  
 " 白鳥 寿信  
 " 白鳥 政文  
 " 瀬下 敏身

壹万円

協力者

土屋 一義  
 " 土屋 甲兵  
 " 土屋 宣夫  
 " 富岡 亮  
 " 花岡 秀治  
 " 藤谷 英順  
 " 森住 光吉  
 " 柳沢 英一  
 " 柳沢 俊夫  
 " 依田 英彦  
 " 森住 輝雄  
 " 池田 勝衛  
 " 土屋 喜弘

篤志寄付者芳名

(順不同)

拾万円 薬師館 荻原 雅  
 " 常盤館 花岡 英一  
 五万円 石田技研(株)  
 " 漆原 卷二  
 " 土屋 昌夫  
 " (株) ニュースト  
 参万円 浅間農協大里支所  
 " 大室産業(株)  
 " (有) 小林電気精密  
 " 佐藤 久好  
 " 甚 栄 閣  
 " 土屋 清一  
 " 土屋 正次  
 " 東信農協会館  
 " (株) 花岡信州工場  
 " マンズワイン(株) 小諸工場

参万円 柳田 浩  
 " 柳橋脳神経外科  
 貳万円 饗場 利司  
 " 岡村 隆  
 " 掛川 徳雄  
 " 小林 孝吉  
 " (有) 秋光堂  
 " 田中 邦幸  
 " 土屋 征一  
 " 土屋 善満  
 " 富岡建史郎  
 " 中沢 一晃  
 " 饗場 国利  
 " 相場 一夫  
 " 相場 均  
 " 漆原 幸雄  
 " 荻原 武人  
 " 荻原 征夫  
 " 荻原 征夫

壹万円

尾 沼 紘 浩  
 " 尾 沼 秀 雄  
 " 小 林 利 牧  
 " 小 林 卷 雄  
 " 桜 井 二 郎  
 " 桜 井 守 雄  
 " 桜井木材合資会社  
 " 桜 井 善 隆  
 " 佐 藤 伊 勢 蔵  
 " 清 水 篤  
 " 清 水 功  
 " 清 水 一 功  
 " 清 水 典 男  
 " 白 鳥 ガ ス ケ ッ ト (株)  
 " 白 鳥 竹 和  
 " 白 鳥 寿 信  
 " 白 鳥 政 文  
 " 瀬 下 敏 身

壹万円

協力者

土 屋 一 義  
 " 土 屋 甲 兵  
 " 土 屋 宣 夫  
 " 富 岡 亮  
 " 花 岡 秀 治  
 " 藤 谷 英 順  
 " 森 住 光 吉  
 " 柳 沢 英 一  
 " 柳 沢 俊 夫  
 " 依 田 英 彦  
 " 森 住 輝 雄  
 " 池 田 勝 衛  
 " 土 屋 喜 弘

実行委員名

式万円 委員長 饗場幸一郎  
 " 副委員長 高橋義清  
 老万円 " 森住正秀  
 " " 土屋省三  
 " " 尾沼邦雄  
 " " 尾沼昭二  
 " " 相場高雄  
 " " 岡村友次  
 " " 尾沼常茂  
 " " 花岡一登  
 " " 荻原伊維  
 " " 清水信雄  
 " " 中野純一  
 " " 饗場修一  
 " " 中屋参一  
 " " 相場栄

老万円 委員 土屋隼人  
 " " 尾沼信定  
 " " 花岡宏

以上

感謝状贈呈者

一、饗場 栄 二  
 二、市川 石材店  
 三、谷 建設

大里村役場跡記念碑建立記念式典次第

除幕式

一、開会の辞  
 二、神事  
 修伐  
 降神の儀  
 祝詞奏上  
 除幕  
 玉串奉奠  
 昇神の儀

竣工記念式典

一、開会の辞  
 二、主催者あいさつ  
 三、経過報告  
 四、感謝状贈呈  
 五、謝辞  
 六、来賓祝詞  
 七、来賓紹介  
 八、閉会の辞

祝賀会

一、開会の辞  
 二、乾盃  
 三、懇親会  
 四、万才  
 五、閉会の辞

平成四年三月吉日

大里村役場跡記念碑建立実行委員会